

モンゴルツアー感想文

保坂泉美

チンギス・ハーンとお相撲でしか知らないモンゴルへの旅は少々勇気が必要で、友人の「チャンスを生かして」の言葉で背中を押され参加を決断しました。

しかし食事・トイレ・虫が心配要素、最強の虫よけスプレーを手に入れ、調味料も持ち「サー出発です。」

一般ツアーでは経験出来ない商工会議所・大使館・国会議員訪問はモンゴル社会・経済の現状・問題点を多少理解出来たと思います。

戦後生まれの私にとって日本人墓地への墓参は捕虜として過酷な労働をし、この地で亡くなった方々への想いを新たにし、戦争の悲惨さを肌で感じる事が出来ました。

母子家庭・チャツラガンの農地はまだまだ支援が必要、又子供たちが素直に素朴に育っていると感じました。

ゲル滞在は子育ての頃よくやっていたオートキャンプに似て、それより清潔でスケールの広さを感じ、子育て時代を懐かしく思いました。

シャーマンの儀式は興味深いものでありました。

乗馬は初体験、以前の海外旅行での経験からケガは出来ないと思い、10分コースを希望しましたが「大丈夫」の言葉で1時間を経験しました。

最初の10分では緊張で半ば過ぎて景色を眺め、余裕も出来、気分爽快で楽しめました。

今回の旅は4日間の中に歴史・社会・経済・文化・大自然に触れる事が出来た濃密な旅、不安要素は全て想定外で、モンゴル人の素朴さに触れた充実した旅でした。

帰国の際は、台風が東京直撃だったため、空港で7時間以上も滞在することになり、真瀬様の素早い働きでラウンジで過ごすことができ、オリンピック閉会式を皆様と見たことは忘れられない出来事となりました。

ウルジ様・小野寺様・西澤様の企画力で充実した旅であったことに感謝いたします。

そして素晴らしいメンバーと共に忘れられない旅となりました。